

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 結 果 等 報 告 書			
会議区分	会議・打合せ・協議	文 書 番 号	1 0 1 6
		決 裁 期 日	平成 23 年 2 月 25 日
名 称	平成 22 年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議		
日 時	平成 23 年 2 月 24 日 (木) 15 時 ~ 17 時 15 分		
場 所	社会教育総合センター 大集会室		
出席者	出席委員 12 名 (本田・藤木・稲毛・大西・安西・仲島・鎌田・芳賀・佐々木・多湖・佐藤・菊池) 教育長、教育振興課長、社会教育班主幹、社会教育班スタッフ (鈴木・狩野・林下・吉河・小野・田中)		
内 容	教育振興課長 進行		
	教育長挨拶： 皆さんご苦労さまです。本日 5 回目の会議となりますが、平成 22 年度の社会教育事業について、継続して評価していただけますようお願いいたします。また、本年度国から交付金が交付されることになり、1 月臨時議会で議決いただきました社会教育関係について、報告させていただきます。次年度にむけての各事業の推進について、皆さんのご意見をお願いします。		
	本田社会教育委員長 挨拶： 今年初めての会議となりますが、5 回目の会議となります。昨今噴火や地震などの自然災害が発生し、国政も迷走する中ですが、本会議は計画の推進に真っ直ぐに取り組んでまいりたいと思えます。当初 1 月予定でしたが日程調整で本日の開催になりましたが、年度末にむけて多忙の時期となりますが積極的なご審議を賜りますようお願いいたします。		
	議事進行		
	本日の日程について・・・社会教育班主査説明		
	報告 3 件については 15 時 30 分までとし、議事については部会会議を 16		
	時 30 分まで予定します。第 1 部会は大集会室、第 2 部会は学習室、第 3		

部会は小集会室でお願いします。共通事項についても部会会議のなかで協議を進めていただけますようお願いいたします。16時30分からは全体会議とし各部会長から報告願います。

1 報告

(1) 上川管内社会教育委員連絡協議会理事会(2/21)について

本田委員長・・・今年度の事業総括と平成23年度事業計画について協議。今年度は、管内研修会は東神楽町に91名が参加し、私もパネリストとして出席させていただきました。次年度は上川町開催を予定しており、第2分科会の助言者を担当することになりますので、ご協力をお願いします。また、北海道大会は50回記念となり、管内から30名参加され、私は勤続表彰授与にあたり教育長と一緒に参加させていただきました。今年度から新規に委員研修会を開催しており、次年度も8月に開催を予定しているので、ぜひ事務局とも協議し出席願いたい。

本田委員長・・・質疑ありませんか。

委員・・・ありません。

(2) 平成22年度地域活性化交付金による社会教育関連整備について・・・

社会教育班主幹説明

教育振興課長・・・補足説明させていただきます。分館等環境整備につきましては、町は施設整備を進めるにあたり地域と協議したところ、施設の築年数によって、冬期間の電気料費用が異なるため、合併浄化槽又は簡易水洗を整備することになりました。また図書館整備の他に、学校図書等(4,931千円)も整備させていただきます。

本田委員長・・・質疑ありませんか。

委員・・・ありません。

(3) 子ども読書普及活動推進計画について・・・社会教育班主査説明

本田委員長・・・アンケートの回答率も高く、読書に関心が高いことが分かります。今後、計画策定会議の開催により原案を作成することになりますので、宜しくお願いします。

本田委員長・・・質疑ありませんか。

委員・・・ありません。

議 事

(1) 社会教育事業(4月～2月)評価について

各部会で作業実施。

全体会議 各部会長から報告

本田委員長・・・各部会での協議お疲れさまでした。これより部会長さんからの報告をお願いします。進行は事務局でお願いします。

稲毛部会長(第1部会長)・・・ブックスタートについては、保健福祉課と連携し一声を掛けていただくことで利用が伸びることに期待したい。子ども会事業もちつき交流会に180名参加され、60kg14日で体験交流、成人式は86名の成人者に対し保護者が68名参加、自衛官の方は10名程度。2/12実施の伝統子ども教室は次回会議で報告。ウインターサーカスはシーニックバイウェイ北海道事業の一環として実施されていますが、町の児童を対象に雪の体験教室を実施。学校地域支援本部事業については3カ年間の委託事業が終了し、次年度から補助事業に移行予定であること、放課後子どもプラン事業の放課後クラブの登録費は今年から12,000円に変更になっている。国際交流事業ではホームステイに取り組んでいるが、会話ができるよう研修を充実してほしい。また英会話や海外で学びたい方への支援としての短期留学制度や研修補助も家庭経済状況を考慮し、現在の補助率60%の見直しについての意見

がありました。

安西部会長(第2部会長)・・・第2部会では、女性学級が定員50名に対し42名の実績であり、次年度にむけて定員に満たない場合は再募集していく。マイプラン・マイスタディ講座は、住民の皆さんに広報や防災無線を活用しPR期間等を充分とってほしいとの意見がありました。交付金で整備する内容について、図書は次回会議で報告としDVDは67本選定している。郷土をさぐる会の補助について、団体運営補助を郷土誌発刊補助に変更していく。

芳賀部会長(第3部会長)・・・全体を通してこれまでの事業について報告します。B&G記録会は低学年が水泳少年団入団により増加している。町民スポーツ大会は各種大会を実施しているが、減数の傾向にある。地域の推進員が募っていただき参加している。今後愛好者の方を巻き込んで募ってはどうか。年代層があり、競技志向型や体験型もいる。継続していける方向を検討。後継者の育成も必要。施設運営について、スキーリフト料金を改正し、小人・大人とも購入伸びている。またスキー教室、ボード教室も受講者増につながっている。

本田委員長・・・次回会議も予定しており、継続して審議してまいりますので皆さん宜しくお願いします。

委員・・・了解

3 その他 次回会議の予定、配布資料について・・・社会教育班主幹説明

日程 3月25日(金)15時～開催を予定。

～ について、資料配布しますので、ご高覧願います。

本田委員長：次回会議について、大変お忙しい時期ですが、出席について宜しくお願いします。

委員：承認。

委員長・・・本日の会議のまとめとして、副委員長からご挨拶をいただきます。

藤木副委員長：長時間にわたり、皆様お疲れ様でした。学校でも計画をたて実践し評価により改善し次の計画を取り進めてまいります。社会教育計画についても、本当にこれまでの評価を、次に生かすことが大事です。次年度の計画等に繁栄されますよう、引き続きご審議賜りますようお願い申し上げます。

委員：お疲れさまでした。

(終了)